

ナースの祈り

主よ

あなたの祝福のうちに今日の一日を始めます
私を待つ病む人々に 看護の奉仕を
届けることができますように

病む人の声を聞き取る心と
見えるものの奥を見る力をお与えください
看護の技を磨く知識と
謙虚に看護する態度を
身につけることができますように

先入観をもって患者を見ることなく
ひとりひとりに敬意をこめて
触れることができますように
いかなる恐れや苦しみにも向き合うことができ
思いやりとやさしさをことばと行いのうちに
宿することができますよう
照らしてください

新たに來るどの日にも
喜びと驚きを見出すことが
できますように

主よ

私のこの両手を通して
あなたに癒しの光が
輝き出ますように

アーメン

JCNAの運営

経済的には会員の納める会費で成り立っています

本部会費 年間4,000円
(学生さんは半額です)
支部会費 年間3,000円程度

本部は、会長、副会長、広報、財務役員が、Web班、経理班と共に、顧問司祭の助言のもと、全国支部長・顧問司祭で構成する全国総会で決定した事業計画を実施します。

支部は、定例会で支部会員とともに霊的研修を行い、カトリック看護の精神を深めます。

JCNA本部

所在地 〒愛媛県八幡浜市1182-7

カトリック八幡浜教会日本カトリック看護協会本部

FAX 0894-26-0095

MAIL jcna_secretariat@googlegroups.com

ホームページからも申し込みます ▶
<http://jcna.info>



お近くの支部



「この人を介抱してください」ルカ10章35節

癒しの実践としての あわれみの心を
ともに



日本カトリック看護協会
Japan Catholic Nurses Association

J C N A

JCNA日本カトリック看護協会

とは

1957年に設立されたカトリックナースの団体です。
主イエスキリストと聖母マリアに倣い、
病む人苦む人に寄り添い奉仕しようとする
看護師や医療従事者により構成されています。

カトリック中央協議会公認団体です。

現在全国に14司教区に支部があります。

(札幌、仙台、新潟、東京、横浜、名古屋、京都、大阪、
広島、高松、福岡、長崎、大分、鹿児島)

全国のカトリックナースのまとまりをJCNAと
したのは神山復生病院のナース井深八重でした。

井深八重はフランス人神父によって始められ
ていたハンセン病者の医療と生活支援に深く共
鳴し生涯を捧げました。その優しくもたくましい
精神は今も私たちをはげまし続けています。
その業績は2021年「Luminaries of the Past Stories
of fifty Extraordinary Nurses」(看護教育副読本)
にも掲載されました。



井深 八重

ナイチンゲール記章
受賞時写真

カトリックナースがめざすもの



会員の霊性の深化

専門職業人としての研鑽、親睦

人々との協働と社会への貢献

各支部はこんなことをしています

支部定例会

顧問司祭による講話

体験分かち合い

親睦行事など

黙想会

研修会

救護活動

教区小教区行事への協力

被災地支援への協力

各支部に特徴的な奉仕活動

市民活動への協力



JCNA全国大会

本会は、年に1度、各支部の持ち回りで全国大会を開催
します。第58回大会(2017年)は、初代会長井深八重氏ゆ
かりの神山復生病院がある御殿場で開催されました。

この写真は第59回全国大会in名古屋 テーマは「共に生きる」
でした。



国際本部

JCNAは国際カトリック看護師・メディカルアシスタ
ント協会CICIAMSに所属しています。本部はパチカ
ンにあります。2年に一度世界総会があり、投票権を
もつ各国の会長が集まります。世界総会の顧問司祭
には、JCNA札幌支部顧問司祭ケン・スレイマン師が
2022年に教皇から任命されました。世界大会は4年
に一度開催されます。

CICIAMS：(仏)Comité International Catholique des
Infirmières et Assistantes Médico-Sociales
(西)Comite Catolico Internacional de Enfermerasy
Asistentes Medico-Sociales
(英)International Catholic Committee of Nurses and
Medico-Social Assistants

連携団体

JCNAは日本カトリック医師会、日本カトリック医
療施設協会とともに、日本カトリック医療団体協
議会を構成しています。3年に一度、合同で全国大
会を開催します。また、支部の救護活動でも連携
しています。